

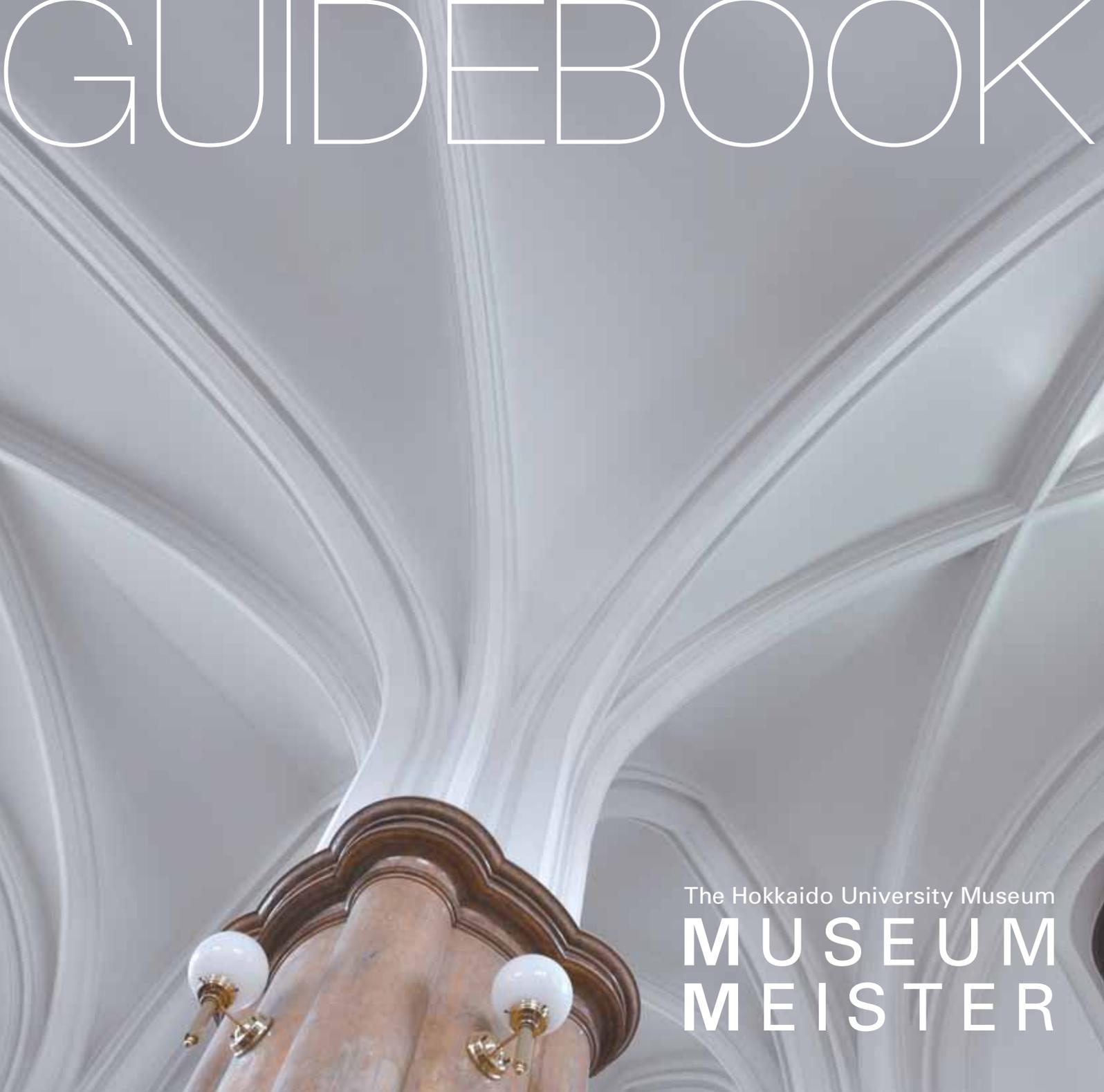


HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	北海道大学総合博物館ミュージアムマイスター：認定コースのご案内
Author(s)	北海道大学総合博物館ミュージアムマイスター事務局
Issue Date	2012
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/48994
Type	book
File Information	MuseumMeister2012.pdf



GUIDEBOOK



The Hokkaido University Museum

MUSEUM MEISTER



北海道大学総合博物館

ミュージアムマイスター

認定コースのご案内

2012年度

The Hokkaido University Museum
**MUSEUM
MEISTER**



巻頭言

キミもマイスターをめざそう！

マイスターとは「巨匠、達人、師匠、匠(たくみ)、親方」といった意味のドイツ語です。日本語にすると語感さまざまですが、その道をきわめたプロに対する尊敬を含めた称号です。ミュージアムマイスターは、しかしながら、道をきわめる必要も、プロである必要もありません。肝心なのはむしろ、何でも見てやろうという旺盛な好奇心と、アマチュアとしての新鮮な視点です。平成21年度から認定コースがスタートして、今日までに17名のマイスターが誕生しています。マイスターは博物館に限らず、学内外のイベントでの司会進行をはじめ、いろいろな形で活躍しています。

大学での勉強では、自分の専門分野を深めることとならんで、専門外の分野にも関心を持って視野を広げることが重要です。北大の教育理念である「フロンティア精神」「国際性の涵養」「全人教育」「実学の重視」とは、まさにそのような人材の育成をめざすものです。博物館を「知のフィールド」として、学生生活の目標にマイスターというプラス・アルファを掲げてみませんか？

INDEX

- 01 巻頭言
キミもマイスターをめざそう！
- 02 ミュージアムマイスター
認定コースの概要
- 03 開講科目一覧
- 04 開講科目の紹介
- 06 特集
「マイスターに聞いてみよう！」
- 08 登録申し込みについて



北海道大学総合博物館長
津曲 敏郎

ミュージアムマイスター 認定コースの概要

北大の学生が学ぶ科目の中から、北大総合博物館が認定した科目を履修し、さらに、博物館が主催する学生企画運営活動に参加するなどして、一定の基準クレジットを取得した学生を、北大総合博物館館長が「ミュージアムマイスター」として認定します。

● 受講方法

受講希望授業科目の種別に従って、下記の通り受講申請を行ってください。

A 全学教育科目(総合科目、一般教育演習、主題別科目)
高等教育推進機構・教務課に、指定の期日までに履修届を提出してください。

B 学部専門科目
他学部学生が履修する場合は、担当教員にミュージアムマイスター認定コースの一環として参加する旨をご連絡ください。(履修は所定の申請を行えば認められますが、卒業認定に関わるかは学部によって異なります。マイスターコースのクレジットは取得することができます。)

C 大学院専門科目・大学院共通授業科目
学部学生が履修する場合は、担当教員にミュージアムマイスター認定コースの一環として参加する旨をご連絡ください。(単位は取得できないため、履修届を提出する必要はありません。マイスターコースのクレジットは取得することができます。)

D オフカリキュラム・プログラム
ミュージアムマイスター事務局までお問い合わせください。

※クレジットについて

クレジットはミュージアムマイスターコース独自のものです。大学院授業の聴講、オフカリキュラムのプロジェクトで認定されるクレジットは、卒業認定に関わる単位とは異なりますので注意して下さい。

開講科目一覧

※下記の科目情報は3月1日現在のものです。変更になる場合もありますので、開講学期・曜日・時限についてはシラバスも必ずご確認ください。

科目種別	授業名	学期	曜日(時限)	責任者名	クレジット数	
導入科目	A 全学教育科目(総合科目)	[環境と人間] 生物の多様性	1学期	水曜(5)	柘原 宏	1
	A 全学教育科目(総合科目)	[環境と人間] 北大総合博物館で学ぼう—「コレクション・もの」にこだわる科学—	1学期	木曜(5)	大原 昌宏	1
	A 全学教育科目(総合科目)	[環境と人間] フィールド科学への招待	1学期	金曜(5)	上田 宏	1
	A 全学教育科目(総合科目)	[人間と文化] アイヌ・先住民研究の現在	2学期	木曜(5)	山崎 幸治	1
	A 全学教育科目(総合科目)	[環境と人間] 大学博物館講座: 北大自然史研究の系譜	2学期	金曜(5)	高橋 英樹	1
	A 全学教育科目(一般教育演習)	北大エコキャンパスの自然と人間: 植物学入門	1学期	木曜(5)	高橋 英樹	2
	A 全学教育科目(一般教育演習)	北大エコキャンパスの自然と歴史	1学期	金曜(5)	高橋 英樹	2
	B 文学部専門科目	博物館概論	1学期	水曜(1)	佐々木 亨	2
	B 文学部専門科目	博物館学IIa(対象学年:学部3、4年) 博物館経営論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	2学期	火曜(5)	佐々木 亨	2
	B 文学部専門科目	博物館教育論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	1学期	木曜(1)	湯浅 万紀子	2
	B 文学部専門科目	博物館学I(対象学年:学部3、4年) 博物館資料論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	1学期	金曜(5)	加藤 克	2
	ステップアップ科目	B 文学部専門科目	博物館学IIb(対象学年:学部3、4年) 博物館情報・メディア論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	1学期	水曜(5)	藤田 良治
B 文学部専門科目		博物館展示論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	2学期	金曜(5)	山崎 幸治	2
B 文学部専門科目		博物館資料保存論(対象学年:学部2年、修士・博士後期課程)	1学期	火曜(5)	高瀬 克範	2
A 全学教育科目(一般教育演習)		北大総合博物館で学ぼう!—博物館のバックヤードを知る—	2学期	木曜(5)	湯浅 万紀子	2
A 全学教育科目(一般教育演習)		フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(1)	1学期	夏期集中	上田 宏	2
A 全学教育科目(一般教育演習)		フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(2)	2学期	春期集中	上田 宏	2
C 大学院共通授業科目		博物館学特別講義I: 学術標本・資科学	2学期	金曜(5)	高橋 英樹	2
B 文学部専門科目		北方人類学演習: フィールドワーク実践	1学期	火曜(2)	佐々木 亨	2
C 文学研究科専門科目		北方文化論特殊講義: ミュージアムのマネージメント	2学期	火曜(3)	佐々木 亨	2
A 全学教育科目(主題別科目)		[芸術と文学] 学芸員から見た美術の世界	1学期	月曜(5)	吉崎 元章	2
A 全学教育科目(主題別科目)		[芸術と文学] PMFの響き	1学期	木曜(5)	三浦 洋	2
A 全学教育科目(主題別科目)		[芸術と文学] 北海道立近代美術館に学ぶ	1学期	木曜(4)	北村 清彦	2
A 全学教育科目(総合科目)		ヒグマ学入門	2学期	水曜(5)	増田 隆一	1
A 全学教育科目(一般教育演習)		遺跡を探そう: 合宿型発掘体験実習	1学期	夏期集中	加藤 博文	2
A 全学教育科目(主題別科目)		[歴史の視座] ヒトとは何か: 進化・歴史・文化	2学期	木曜(3)	加藤 博文	2
B 水産学部専門科目		水圏生物学	1学期	火曜(3~4)	今村 央	2
B 水産学部専門科目		魚類学	2学期	木曜(3)	矢部 衛	2
B 水産学部専門科目		ベントス学	2学期	水曜(3)	五嶋 聖治	2
C 理学院専門科目		博物カンカン!(1、2) 常識を覆す博物館のみかた	1学期	集中講義	藤田 良治	2
D 総合博物館・オフカリキュラム		パラタクソノミスト養成講座	—	随時	—	0.5~1
社会体験型科目	C 文学研究科専門科目	北方人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化	1学期	月曜(3)	佐々木 亨	2
	C 文学研究科専門科目	人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化	2学期	月曜(3)	佐々木 亨	2
	C 大学院共通授業科目	博物館学特別講義II: 展示・教育・活動評価	1学期	火曜(3)	湯浅 万紀子	2
	D 総合博物館・オフカリキュラム	学生参加プロジェクト(展示制作、展示解説など)	—	随時	湯浅 万紀子	1~2
	D 総合博物館・オフカリキュラム	卒論ポスター発表会	—	1月下旬~2月上旬	湯浅 万紀子	2
	C 理学院専門科目	博物館コミュニケーション特論—学生発案型プロジェクトの企画・実施・評価	1学期	木曜(4)	湯浅 万紀子	2
	C 理学院専門科目	博物館コミュニケーション特論—ミュージアムグッズの開発と評価	1学期	集中講義	湯浅 万紀子	2
	C 理学院専門科目	博物館コミュニケーション特論—基礎からわかる映像表現	1学期	集中講義	藤田 良治	2

● 認定までの流れ



開講科目の紹介

導入科目

環境・人間・文化に関する基礎知識を学習する科目や導入的なフィールド体験型科目。博物館の存在意義や活動についての基礎知識を学習する科目。



全学教育科目(総合科目)

- ・[環境と人間] 生物の多様性
- ・[環境と人間] 北大総合博物館で学ぼう ―「コレクション・もの」にこだわる科学―
- ・[環境と人間] フィールド科学への招待
- ・[人間と文化] アイヌ・先住民研究の現在
- ・[環境と人間] 大学博物館講座：北大自然史研究の系譜

全学教育科目(一般教育演習)

- ・北大エコキャンパスの自然と人間：植物学入門
- ・北大エコキャンパスの自然と歴史

文学部専門科目

- ・博物館概論
- ・博物館学IIa
- ・博物館経営論
- ・博物館教育論
- ・博物館学I
- ・博物館資料論
- ・博物館学IIb
- ・博物館情報・メディア論
- ・博物館展示論
- ・博物館資料保存論

ステップアップ科目

実物資料の扱い方やフィールドワークの方法を学習する科目や講座。博物館の活動と運営について理解を深める科目。



オフカリキュラム・プログラム紹介

●パラタクソノミスト養成講座

パラタクソノミスト(準分類学者)とは、学術標本・サンプルを正しく同定し整理する能力を有する者で、環境調査・環境教育において必要とされる人材です。本講座は、生物学分野、地球科学分野、考古学分野等の専門家をサポートする「準分類学者」の養成を目的とする、一般市民も受講できる講座です。各講座修了者に、「準分類学修了証」を発行します。

2011年7月

植物パラタクソノミスト養成講座(初級)

講師：加藤ゆき恵(北方生物園フィールド科学センター植物園)

2日間の日程で開催されました。初日は講義を受けた後、総合博物館内にある陸上植物標本庫を見学しました。午後は班ごとに採集道具を持って、大学構内で植物を採集しました。その後、持ち帰った植物を新聞紙に挟んで押し葉にする作業を行いました。また、乾燥済み・標本ラベル作成済みの押し葉標本(腊葉標本)を、標本貼付器とラミネーションテープを使って標本台紙に貼付する作業を行いました。2日目の午前中は、『絵とき検索表』を使った標本同定の実習を行いました。その後、標本ラベルの書き方について解説が行われました。午後は、前日に大学構内で採集した植物を同定する実習を行いました。同定後は標本ラベルに種名、採取情報(採集地、採集日、採集者名)、同定者名を書き込みました。最後に修了式を経て、本講座は終了しました。



他には、岩石(初級・中級・上級)、鉱物(初級・中級・上級)、鉱床(初級・中級・上級)、木製品(初級・中級・上級)、きのこ(初級)、植物(初級)などがあります。開催は不定期ですので、北大総合博物館HPにてご確認ください。http://www.museum.hokudai.ac.jp

社会体験型科目

博物館の展示や場を活用したプロジェクトの企画・運営・評価に参加したり、学生の研究成果を市民に向けて発信して市民と意見交換したりするなど、学生が博物館での活動を通じて社会とつながる実践と評価を行う科目やプロジェクト。



文学研究科専門科目

- ・北方人類学特別演習：ミュージアム展示制作と文化
- ・人類学特別演習：ミュージアム展示制作と文化

大学院共通授業科目

- ・博物館学特別講義II：展示・教育・活動評価

総合博物館・オフカリキュラム

- ・学生参加プロジェクト(展示制作、展示解説など)
- ・卒論ポスター発表会

理学院専門科目

- ・博物館コミュニケーション特論 ―学生発案型プロジェクトの企画・実施・評価
- ・博物館コミュニケーション特論 ―ミュージアムグッズの開発と評価
- ・博物館コミュニケーション特論 ―基礎からわかる映像表現

オフカリキュラム・プログラム紹介

●卒論ポスター発表会

北海道大学を卒業するさまざまな学部の学生が、4年間の研究の成果についてA0サイズ1枚のポスターにまとめて発表します。学会での発表とは異なり、一般市民や他分野の学生にも理解できるようなポスターを作成し、わかりやすく説明することが求められます。事前に中間発表会を行い、教員の指導を受け、発表会に臨みます。

参加者の声

◎普段知ることのできない他学部の卒業論文を知ることができ、違った着眼点や調査手法に触れることができました。

◎ポスターを作成するときには、わかりやすいポスターと科学的な正しさの両立に非常に苦労しましたが、よりよい説明を追求するうちに私が卒業研究で行ってきたことが頭の中で整理され、自分の研究の立ち位置やこれから行っていくべきことが明確になりました。そして、私が行っている研究とは全く違う分野の方々の研究の話を聞くことができ、交流できたことが非常に刺激的でした。発表においては、一般の方のコメントや的確な質問は大変参考になり、応援の言葉も頂いて、今後の研究に対して意欲がさらに上がりました。



●学生参加プロジェクト

市民対象の大学博物館関連プロジェクトの企画・制作・運営・評価などに参加します。学生だけではなく、博物館教職員やボランティアと協働することで、コミュニケーション能力やマネジメント能力を養うことを目的としています。授業や普段の学生生活では味わうことのできない、貴重な社会体験の場です。

過去のプロジェクト

- ・オリジナルTシャツの制作
- ・博物館ガイドブックの作成
- ・「アラスカの恐竜展」の展示制作
- ・「アラスカの恐竜展」の展示解説 他多数

「アラスカの恐竜展」の展示制作参加者の声

◎今回のプログラムを通して、博物館で企画展示ができ上がっていく工程を見ることができ、他ではできない貴重な体験をすることができたと思います。

◎今回の「アラスカの恐竜展」展示制作を通して、大きなプリンターでの印刷(A0~A2)やハレバネ(貼れるパネル：プリンターで印刷したものを張り付けてパネルやキャプションを作る)の貼り方からIllustrator(パソコンのソフト)の使い方や一見とても華やかな博物館の展示を作ることがどれほど大変なことか、ということまで様々なことを学ぶことができたように感じます。



マイスターに聞いてみよう!

卒業生マイスターインタビュー

就職して気づいたマイスターの魅力



関口 郁恵 近畿日本ツーリスト(株)ECC営業本部 第5営業支店

人に喜びと感動を与える仕事がしたい

首都圏の民間企業・官公庁・外郭団体をターゲットとした法人営業をしています。特に業界やツアー形態に決まりはなく、教育・環境・食品関係団体を中心に海外研修、褒章旅行、国際会議・見本市など幅広い内容で企画提案型営業(場合によっては添乗)をしています。旅行会社を志望したきっかけの一つがマイスターコースで得た経験です。博物館コミュニケーション特論という授業で「無」の状態から学生同士で議論し、博物館を利用した中学生向け教育プログラムを企画実施しました。そこで参加した中学生の喜ぶ笑顔を見たり、そこで一緒に楽しむ自分自身に気づき「人に喜びと感動を与える仕事がしたい」と思ったことがきっかけとなりました。またマイスターコースで身に付いた力は今でも大変役立っていますが、特に大事なのは「チームワーク」です。旅行は営業・手配・現地オペレーター・添乗員のコミュニケーションで初めて成り立ちます。これは博物館で企画する展示やイベントと似ており、成功のカギとなると私は思っています。博物館が好きの方、人と関わることが好きな方、自分が何かを成し遂げたという記憶・記録を残したい方、大学でたくさんのことを学びたい方は是非マイスターコースに挑戦してみたいかと思いますが。

環境科学院修士2年次にマイスター認定

[マイスター認定コースで取得した科目]

- 導入科目: 6クレジット
フィールド科学への招待、博物館学Ⅰ、博物館学Ⅱ
- ステップアップ科目: 4クレジット
博物館学特別講義Ⅰ(学術標本・資料学)、ペントス学Ⅰ
- 社会体験型科目: 4クレジット
博物館学特別講義Ⅱ(展示・教育・活動評価)、博物館コミュニケーション特論

マイスター座談会

「人に伝える」を知る!

ミュージアムマイスターに認定された学生3名が集まっていたとき、マイスターコースの担当教員(総合博物館:天野哲也、高橋英樹、藤田良治、湯浅万紀子)と、学生達の修学指導等を行う研究支援推進員(総合博物館:河原法子、草嶋乃美)との座談会を行いました。学生達の生の声を聞いてみましょう。

村松 弘規

農学院修士1年



農学部4年次にマイスター認定

[マイスター認定コースで取得した科目]

- 導入科目: 8クレジット
北大エコキャンパスの自然と歴史、博物館概論、博物館学Ⅰ、博物館学Ⅱ
- ステップアップ科目: 4クレジット
バラタクソノミスト養成講座(水草、スグ、コケ、イネ)、キャンパスツアー活動(初・中級)
- 社会体験型科目: 7クレジット
卒論ポスター発表会、大学博物館展示解説プログラム、「生物多様な部屋」展の展示解説、キャンパスツアー活動(初・中級Ⅱ)

沼崎 麻子

理学院修士2年



理学院修士1年次にマイスター認定

[マイスター認定コースで取得した科目]

- 導入科目: 8クレジット
今、大学博物館が面白い! "物"にこだわる科学、博物館概論、博物館学Ⅰ、博物館学Ⅱ
- ステップアップ科目: 5クレジット
バラタクソノミスト養成講座(植物初級、植物中級イネ科、化石初級)、博物館学特別講義Ⅰ(学術標本・資料学)
- 社会体験型科目: 8クレジット
北方人類学特別演習(ミュージアム展示制作と文化)、博物館学特別講義Ⅱ(展示・教育・活動評価)、博物館コミュニケーション特論、人類学特別演習(ミュージアム展示制作と文化)

大西 凜

文学部3年



文学部3年次にマイスター認定

[マイスター認定コースで取得した科目]

- 導入科目: 6クレジット
博物館概論、博物館学Ⅰ、博物館学Ⅱ
- ステップアップ科目: 4クレジット
北大総合博物館で学ぼう! ヒグマ学入門、遺跡を探そう-合宿型発掘体験実習
- 社会体験型科目: 4クレジット
展示解説入門、道立近代美術館評価プロジェクト、「Lepidoptera展」の展示解説

※学生の情報は2012年3月現在のものです



登録のきっかけ

湯浅 マイスターコースに応募したきっかけについて教えてくださいませんか?

村松 授業というより、学生参加プロジェクトでしょうか。展示解説に興味があったので、「生物多様な部屋」展の展示解説に応募して、それがきっかけで他の授業を受けるようになりました。

沼崎 私は偶然という感じです。学芸員関係の科目を取っているのと、資格を取るのが好きなので、がんばってみようかなと。

大西 もともと学芸員になることを真剣に考えていて、博物館も他のところに行ってみたり、美術館に行ったりしていました。このコースに登録したのは、集中講義のとき配布されたパンフレットを見て、登録されている科目が学芸員のものとなっていたのがきっかけです。

印象に残った授業

湯浅 印象に残った授業はありますか?

村松 バラタクソノミスト養成講座ですね。専門が植物なので、その筋の一流の先生の講義を受けることができましたし、札幌市内で採集できたのが良かったです。

湯浅 卒論ポスター発表会にも参加されましたね。

村松 一般の人に発表できたのが、勉強になりました。あの時一緒に発表した人たちは、今でも仲が良くって。大学院の授業で一緒になることもありまじすし。

湯浅 専門外の方がたくさん聞きに来て下さいましたが、どうでしたか? 解説の手ごたえや課題は?

村松 まだまだ勉強しないといけないな、思っています。また解説したいです。

湯浅 沼崎さんは、どの授業が印象に残りましたか?

沼崎 博物館コミュニケーション特論ですね。私が所属している歴史系は個人プレーが多いので、ちゃんとやっていけるか最初は不安がありましたけど……。

湯浅 「携帯カメラの撮り方講座」をしましたね。

沼崎 いろんな学部の方と知り合えて、企画から考え、評価までできたというのはよかったです。その

と高橋はるみ知事をお迎えするサイエンスパークが初仕事になると思うので、がんばりたいと思います。

新入生への言葉

湯浅 それでは、新入生へのメッセージをお願いします。

村松 マイスターコースで一番面白かったのは、生き物の知識がついたことですね。それから、いろいろな人と出会えるのも印象的です。様々な分野の人、文系、理系の人と出会うことができるのはいいなと思います。

沼崎 私は文系なのですが、理系的な科目が多いのもいいですね。知識がなくても、興味があれば知識は後からつくと思いますし、社会に出てからも通用すると思います。

湯浅 ディスカッションして、プレゼンして、ということを徹底的にしましたからね。

大西 私も文系ですが、同じ展示解説で理系の人話を聞いて、少し詳しくなれました。想像していた以上に人とコミュニケーションをとる場面が多かったので、人とコミュニケーションをとりたいたからという理由でマイスターコースをとれるのではないかと思います。私は人と話すのが好きで、展示解説で人と話すのが楽しかったので、文系理系関係なくできるのではないかと思います。

湯浅 いろいろな人との出会いがありますよね。

大西 本当に幅広い出会いがあると思います。

高橋 大学教育は縦割りになる傾向があるので、横串を入れることができると考えていたのですが、みなさんの話を聞いていて、そういうところがよかったです。マイスターコースの目標の一部は達成できたかなと思いますね。教育システムとしてうまくいっているかという点では、まだ課題があると思いますが、それはまたみなさんに意見を言ってもらえたらと思います。成果の一部を聞いたので、ありがたいなと思います。

天野 世界が広がったということで、意味があったと言えますね。

湯浅 がんばったぶんだけ形になりますね。自分の中に残るので。

大西 そうですね。

藤田 ひとつ成功体験を持つと、また次もと進んでいきますね。これからもサポートしていきたいです。

河原・草嶋 私達もみなさんのような立派なマイスターが誕生するよう、しっかりサポートしていきます。みなさんありがとうございました。



マイスター認定後の活動

湯浅 村松くん、沼崎さん、マイスターになってからはどうですか?

村松 ノーベル賞関連のセミナーの司会、インタビューができたのはいい経験になりました。最初はすごく緊張したのですが、藤田先生がサポートしてくださったのでよかったです。

湯浅 沼崎さんは、博物館ニュースの原稿を書きましたね。

沼崎 はい。展示リニューアルのことを書きました。

湯浅 博物館ニュースは全国に配られるものなので、よい実績にもなりますね。大西さんは、マイスターになって何をしたいですか?

大西 博物館のことをより多くの人に発信していきたいです。村松さんや沼崎さんのように。鈴木章先生

登録申し込みについて

右の登録申込書をコピーするか、
北大博物館のウェブサイト (<http://www.museum.hokudai.ac.jp/>)
からダウンロードし、以下の記入例を参考にして、
必要事項をご記入ください。

※注意事項

黒のボールペン、またはサインペンではっきりとご記入ください。
書き間違い、記入漏れ等がないか、もう一度しっかりと見直してください。

臨時開講科目等の案内の参考にさせていただきますので、科目名の左側の欄に、該当するマークを記入してください。
該当する科目がない場合には、未記入でも構いません。

既に履修した科目=◎
現在履修している科目=○
今後履修予定の科目=●

ミュージアムマイスター認定コース 登録申込書



ミュージアムマイスター事務局 行

整理番号

私は、ミュージアムマイスター認定コースに下記の通り登録を申し込みます。

フリガナ	ホク	ダイ	タ	ロウ	申し込み年月日	平成 24年 4月 20日
氏名	北大 太郎				生年月日	昭和(平成) 2年 12月 1日
〒	060-0810	フリガナ	サツボロシ	キタク	性別	<input checked="" type="radio"/> 男 ・ 女
連絡先住所	札幌市北区 北10条西8丁目 北海道大学				学部・学年	文学部 3年
	キタ10	ジョウ	ニシ8	チヨウメ	学生番号	00000000
	ホッカイドウダイガク				電話番号	011-706-4704
	Eメールアドレス					
	taro@museum.hokudai.ac.jp					

メールアドレスには、なるべくPCメールのアドレスをご記入ください。メールアドレスは、ハイフン、アンダーバー、ドット等をはっきりとご記入ください。

履修科目について リーフレットを参考に履修科目の左側の欄に、該当するマークを記入してください。
既に履修した科目=◎ 現在履修している科目=○ 今後履修予定の科目=●

導入科目	ステップアップ科目	社会体験型科目
<input type="checkbox"/> 生物の多様性	<input checked="" type="checkbox"/> 北大総合博物館で学ぼう! —博物館のバックヤードを知る—	<input type="checkbox"/> 北方人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化
<input type="checkbox"/> 北大総合博物館で学ぼう —「コレクション・もの」にこだわる科学—	<input type="checkbox"/> フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(1)	<input type="checkbox"/> 人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化
<input type="checkbox"/> フィールド科学への招待	<input type="checkbox"/> フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(2)	<input type="checkbox"/> 博物館学特別講義II: 展示・教育・活動評価
<input checked="" type="checkbox"/> アイヌ・先住民研究の現在	<input type="checkbox"/> 博物館学特別講義I: 学術標本・資料学	<input checked="" type="checkbox"/> 学生参加プロジェクト(展示制作、展示解説など)
<input type="checkbox"/> 大学博物館講座: 北大自然史研究の系譜	<input type="checkbox"/> 北方人類学演習: フィールドワーク実践	<input type="checkbox"/> 卒論ポスター発表会
<input type="checkbox"/> 北大エコキャンパスの自然と人間: 植物学入門	<input type="checkbox"/> 北方文化論特殊講義: ミュージアムのマネージメント	<input type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —学生発案型プロジェクトの企画・実施・評価—
<input type="checkbox"/> 北大エコキャンパスの自然と歴史	<input type="checkbox"/> 学芸員から見た美術の世界	<input checked="" type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —ミュージアムグッズの開発と評価—
<input checked="" type="checkbox"/> 博物館概論	<input type="checkbox"/> PMFの響き	<input type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —基礎からわかる映像表現—
<input type="checkbox"/> 博物館学IIa	<input type="checkbox"/> 北海道立近代美術館に学ぶ	
<input type="checkbox"/> 博物館経営論	<input type="checkbox"/> ヒグマ学入門	
<input type="checkbox"/> 博物館教育論	<input type="checkbox"/> 遺跡を探そう: 合宿型発掘体験実習	
<input type="checkbox"/> 博物館学I	<input checked="" type="checkbox"/> ヒトとは何か: 進化・歴史・文化	
<input type="checkbox"/> 博物館資料論	<input checked="" type="checkbox"/> 水圏生物学	
<input type="checkbox"/> 博物館学IIb	<input type="checkbox"/> 魚類学	
<input type="checkbox"/> 博物館情報・メディア論	<input type="checkbox"/> ベントス学	
<input type="checkbox"/> 博物館展示論	<input type="checkbox"/> 博物カンカン!(1,2) 常設を覆す博物館のみかた	
<input type="checkbox"/> 博物館資料保存論		

システム管理社記入欄 認証年月日 平成 年 月 日 登録番号

必要事項を記入した登録申込書を持参のうえ、
ミュージアムマイスター事務局に提出し、登録手続きを行ってください。

北海道大学総合博物館
ミュージアムマイスター事務局

〒060-0810
札幌市北区北10条西8丁目
北大総合博物館2階 研究支援推進員室
TEL&FAX: 011-706-4704 内線(4704)
開室日時:平日(月~金)10:00~16:00

ミュージアムマイスター認定コース 登録申込書

ミュージアムマイスター事務局 行

整理番号

私は、ミュージアムマイスター認定コースに下記の通り登録を申し込みます。

フリガナ	申し込み年月日	平成 年 月 日
氏名	生年月日	昭和・平成 年 月 日
〒	性別	男 ・ 女
フリガナ	学部・学年	
連絡先住所	学生番号	
	電話番号	
	Eメールアドレス	

履修科目について リーフレットを参考に履修科目の左側の欄に、該当するマークを記入してください。

既に履修した科目=◎ 現在履修している科目=○ 今後履修予定の科目=●

導入科目	ステップアップ科目	社会体験型科目
<input type="checkbox"/> 生物の多様性	<input type="checkbox"/> 北大総合博物館で学ぼう! —博物館のバックヤードを知る—	<input type="checkbox"/> 北方人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化
<input type="checkbox"/> 北大総合博物館で学ぼう —「コレクション・もの」にこだわる科学—	<input type="checkbox"/> フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(1)	<input type="checkbox"/> 人類学特別演習: ミュージアム展示制作と文化
<input type="checkbox"/> フィールド科学への招待	<input type="checkbox"/> フィールド体験型プログラム: 人間と環境科学(2)	<input type="checkbox"/> 博物館学特別講義II: 展示・教育・活動評価
<input type="checkbox"/> アイヌ・先住民研究の現在	<input type="checkbox"/> 博物館学特別講義I: 学術標本・資料学	<input type="checkbox"/> 学生参加プロジェクト(展示制作、展示解説など)
<input type="checkbox"/> 大学博物館講座: 北大自然史研究の系譜	<input type="checkbox"/> 北方人類学演習: フィールドワーク実践	<input type="checkbox"/> 卒論ポスター発表会
<input type="checkbox"/> 北大エコキャンパスの自然と人間: 植物学入門	<input type="checkbox"/> 北方文化論特殊講義: ミュージアムのマネージメント	<input type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —学生発案型プロジェクトの企画・実施・評価—
<input type="checkbox"/> 北大エコキャンパスの自然と歴史	<input type="checkbox"/> 学芸員から見た美術の世界	<input type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —ミュージアムグッズの開発と評価—
<input type="checkbox"/> 博物館概論	<input type="checkbox"/> PMFの響き	<input type="checkbox"/> 博物館コミュニケーション特論 —基礎からわかる映像表現—
<input type="checkbox"/> 博物館学IIa	<input type="checkbox"/> 北海道立近代美術館に学ぶ	
<input type="checkbox"/> 博物館経営論	<input type="checkbox"/> ヒグマ学入門	
<input type="checkbox"/> 博物館教育論	<input type="checkbox"/> 遺跡を探そう: 合宿型発掘体験実習	
<input type="checkbox"/> 博物館学I	<input type="checkbox"/> ヒトとは何か: 進化・歴史・文化	
<input type="checkbox"/> 博物館資料論	<input type="checkbox"/> 水圏生物学	
<input type="checkbox"/> 博物館学IIb	<input type="checkbox"/> 魚類学	
<input type="checkbox"/> 博物館情報・メディア論	<input type="checkbox"/> ベントス学	
<input type="checkbox"/> 博物館展示論	<input type="checkbox"/> 博物カンカン!(1,2) 常設を覆す博物館のみかた	
<input type="checkbox"/> 博物館資料保存論		

システム管理者記入欄

認証年月日 平成 年 月 日

登録番号





MUSEUM MEISTER
— HOKKAIDO UNIVERSITY —

北海道大学総合博物館

ミュージアムマイスター事務局

〒060-0810

札幌市北区北10条西8丁目

北大総合博物館2階研究支援推進員室

TEL&FAX: 011-706-4704 内線(4704)

開室日時: 平日(月~金)10:00~16:00

<http://www.museum.hokudai.ac.jp/>